

第15回研究大会ワークショップ「独立拡大オンライン研究会のご案内」

2021年6月予定の学会大会のプレ企画として、オンライン研究会（大会ワークショップ関連企画）を行います。
下記に参加申し込み頂きますと、事前にアクセス案内と発表資料をご案内します。

◆日時

2021年4月25日（日）13:30～16:30（3時間）：オンライン開催

◆テーマ

「総合人間学独自の метод論はありえるのか」

◆趣意

総合人間学会は、総合人間学独自の метод論をもたないまま、人間学に対する社会からの要請を感じとってうまれた。
今、「総合人間学独自の метод論はありえるのか」と問いかけたい

◆司会

古沢広祐氏・長谷場健氏

◆話題提供者

尾関周二氏・岩田好宏氏・穴見慎一氏・布施元氏

◆プログラム内容

①企画趣旨説明（5分：岩田氏）

②総合人間学会設立の背景について（10分：尾関氏）

③話題提供1：総合人間学に必要な統一理論確立の第1歩として（20分：岩田氏）

質疑応答（10分）

④話題提供2：「総合人間学の条件」を考える——私・暗黙知・階層性（20分：穴見氏）

質疑応答（10分）

⑤話題提供3：シューマッハの人間理解における階層性の視点の意義（20分：布施氏）

質疑応答（10分）

休憩（10分）

⑤報告者間の応答・補足（20分）

※岩田氏からの発言を予定。（暗黙知への言及）

⑥総合討論（45分）

論点①：階層性の視点を総合人間学に如何にして生かすか？

論点②：非言語的な知（暗黙知）を総合人間学に如何に位置付けるか？

論点③：多様性と統一性とを両立する総合人間学の在り方とは？

主催：研究談話委員会・KW委員会の合同開催

◆◆ 参加申し込み：以下 google フォームにて、申し込み下さい。

https://docs.google.com/forms/d/1KDRc2vwMaupBjhHAWu7iDUo_FwirZKBLpoBTdLkAVrU/edit

問い合わせ：kenkyudanwaiinkai@gmail.com